

令和元年度奈良県小学生バレーボール新人大会開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会
2. 主管 奈良県小学生バレーボール連盟
3. 後援 奈良県教育委員会／橿原市教育委員会／奈良市教育委員会
4. 開催期日 1日目：令和2年2月29日（土）
（女子ベスト8決定戦まで／男子準決勝まで／男女混合決勝まで ※参加チーム数による変更あり）
2日目：令和2年3月7日（土）
（女子準決勝まで ※参加チーム数による変更あり）
男子／女子決勝（奈良県バレーボールカーニバル）：令和2年4月29日（水・祝）
5. 開催場所 1日目：ジェイテクトアリーナ（橿原公苑体育館／第二体育館）
2日目：ならでんアリーナ（奈良市中央体育館／第二体育館）
6. 抽選会 日時：令和2年2月22日（土） 午前9時30分より
場所：橿原市中央公民館（橿原市小房町11）
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。
※抽選会には、配信メールに添付してある申し込み用紙に必要事項を記入し、代表者印を押した上で持参すること。
7. 参加申込 公益財団法人日本バレーボール協会（JVA）の個人登録管理システム（MRS）から、申し込みを行う。選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。申し込み時点でチームの選手数が5名以下で、MRSからの申し込みができない場合は、メールで申し込むこと。新年度登録見込みの選手については、抽選会に持参する参加申込書に記入しておくこと。（締め切り 令和2年2月9日（日）必着）
8. 申込先 競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb_kyougi@yahoo.co.jp
9. 参加費 1チームにつき4000円（抽選会で納入のこと）
10. 参加規程 (1) 令和2年4月1日に12歳未満の者で、奈良県内に設置されている国・公・私立の小学校および各種学校に在学し、当該チームに所属していること。なお、奈良県内に在住しているが、奈良県外の小学校に通学している選手を登録する場合は、監督名による署名、捺印のある証明書を提出すること。その上、住民票等の提示を求めることがある。
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。（令和2年4月中までの登録見込みも可とする）
(3) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
(4) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。
(5) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。（新規登録チームについては、受講予定も可とする）
(6) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
11. 競技規則 平成31年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制（第3セットは15点）を採用する。また、各セット11点時（第3セットは8点時でのコートチェンジ後）に給水のためのタイムアウトをとる。
12. 競技方法 トーナメント方式とする。（参加チーム数による変更あり）
男子と男女混合は上位2チーム、女子は上位4チームが、令和2年度全日本小学生バレーボール大会奈良県大会のシード権を得る。
13. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判とする。
14. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール（男子／男女混合）・モルテンボール（女子）」を使用する。
15. 表彰 優勝チームにカップと記念ボール、男子と男女混合は上位2チーム、女子は上位4チームに賞状を授与する。
16. その他 (1) 参加チームは、スポーツ障害保険等に必ず加入していること。
(2) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。
(3) 大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。
(4) ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。
(5) 太鼓・笛などの鳴り物の使用や、物をたたいての応援はしない。メガホンは使用しない。